

平成21年8月期 月次売上速報

- 数値はPOSデータに基づいた速報値であり、決算数値とは異なります。
- ソフマップを除く当社小売グループのPOSデータ、及び、インターネット通販の売上データを集計しております。
(当社小売グループ:ビックカメラ、ビック・スポーツ、ビック・トイズ、ビック酒販、生毛工房)
- 数値には携帯電話加入申込手数料、インターネット取次手数料等の手数料売上は含まれておりません。

1. 売上高の状況(全店前年比)

(単位:%)

	平成20年 9月	10月	11月	12月	平成21年 1月	2月	上期計	3月	4月	5月	6月	7月	8月	下期計	累計
売上高	98.0						98.0								98.0

2. 品目別売上高の状況(全店前年比)

(単位:%)

	平成20年 9月	10月	11月	12月	平成21年 1月	2月	上期計	3月	4月	5月	6月	7月	8月	下期計	累計
音響映像商品	108.8						108.8								108.8
家庭電化商品	102.8						102.8								102.8
情報通信機器商品	94.1						94.1								94.1
その他の商品	85.4						85.4								85.4

3. 概況

- ・9月度は、前年との曜日・休日比較では、土曜日・日曜日が各1日少なかったことによるマイナス影響に加え、前年8月に開店したJR京都駅店の開店特需が無くなったことによるマイナス影響が合わせて5%程度あり、全店前年比98.0%となりました。
- ・音響映像商品は、引き続き薄型テレビ、BDレコーダーが好調に推移し、ビデオカメラも堅調に推移いたしました。一方、オーディオは苦戦いたしました。
- ・家庭電化商品は、前年は残暑により好調であったエアコンがやや苦戦したものの、エアコンを除く商品はいずれも堅調に推移いたしました。
- ・情報通信機器商品は、携帯電話が好調に推移いたしました。一方、パソコン本体がやや苦戦し、デジタルカメラはコンパクトタイプの伸び悩みを一眼レフタイプでカバー出来なかったことから苦戦いたしました。
- ・その他の商品は、スポーツ用品が好調に推移し、玩具、酒類も堅調に推移いたしました。一方、テレビゲームは前年にソニーPSPの新機種が発売があったゲーム機本体の売上が大きく下回ったことに加え、ゲームソフトもそれに伴って不振となり非常に苦戦いたしました。